

2019 年度実施概要

学校名

奈良教育大学附属中学校

採択活動名

海を探求し、私と海のつながりを知ろう③

取り組みの概要

0. 1年生春の奈良めぐり（社会科、学校行事）

4月に平城宮跡を訪問し、社会科の授業で、そこで発掘された木簡をもとに、奈良と三重の歴史的なつながりを学んだ。海のない奈良県につくられた都と近隣の海との関係を知ることから、生徒の海洋教育のスタートとした。

1. 臨海実習 導入講話（総合的な学習の時間）

佐藤 達也さん（ざっこ Club 代表）に学年の生徒に向けて講話を行ってもらった。

2. 理科の授業を使った事前学習（磯観察に向けて）

全13時間（1の講話を含むと全14時間）を使って臨海実習磯観察に向けた事前学習を行った。（学習内容報告書参照）

※事前学習では全クラスに対して2回、外部講師である佐藤 達也さん（ざっこ Club 代表）、岩尾 豊紀さん（鳥羽市水産研究所）の指導をお願いした。

3. 答志島漁家訪問に向けた質問内容の検討（社会科、総合的な学習の時間）

学年の全教員が関わり、漁師さんへの質問内容を考えるための指導を行った。

4. 臨海実習1日目 鳥羽市立海の博物館で見学や体験活動、答志島での漁家訪問（社会科、総合的な学習の時間）

5. 臨海実習2日目 磯観察

大雨、暴風の影響により、安全面を考慮して磯観察は中止となった。

急遽、外部講師2名（佐藤さん、岩尾さん）にワークショップを行っていただいた。

※磯観察が行えなかったために、本年度は班研究のまとめ、発表会などの事後学習に取り組めなかった。

6. 臨海実習2日目 夜の講話（総合的な学習の時間）

海女さん（出間リカさん、鈴木みゆきさん）、水産ジャーナリスト（新美貴資さん）、牡蠣の養殖（佐藤慎也さん）、海洋生物学研究者（佐藤達也さん）の4組に来ていただき、宿泊先で夜の講話を行っていただいた。

7. 臨海実習3日目 コース別体験学習

波切歴史探訪コース（かつお節体験）、タイの養殖体験コース、てこね寿司・干物体験コース、鳥羽水族館バックヤードコースの4コースを設定し、コース別体験学習を行った。

活動中の写真

デジタルデータにて2～3枚の添付をお願いします。

実施単元名 ※実施した単元の数に応じて記載してください

1. 海を探求し、私と海のつながりを知ろう

2.